

## 建設機械・各種トラックの売買・輸出・リースのことならディーゼル通商へ

### ■ 今月のディーゼルレポート DIESEL report

私事ですが、先日自家用車を契約してきました。いざ車を買う！と言っても、軽自動車は軽油で走る車だと最近まで疑わなかったほど車音痴の私と、子供の頃のミニ四駆に始まり、今でもF1をこよなく愛する車好きの夫。欲しい車が合うはずありません。私はとりあえず燃費のいい車を、夫は自分好みの車を中心に、最近の乗用車事情を調べることにしました。「燃費のいい車と言えば、エコカーやろ。」そんな安直な考えで、今発売されているエコカーを見てみると、ハイブリット車(HV)から、電気自動車(EV)、PHV、クリーンディーゼル車まで、一口にエコカーといってもいろいろある事を知りました。中でも一番魅かれたのはクリーンディーゼル。ディーゼル車って黒い煙を大量に出すあのディーゼル車？いくら燃費がいいと言っても、環境に悪い車がどうしてエコカーとされているのか？実は、ヨーロッパを中心に環境に優しいエンジンとして高く評価され、普及が進んでいると知り、目から鱗がポロッと落ちました。

クリーンディーゼルは、燃費効率がよく、CO2の排出量もガソリン車よりはるかに少ない。排ガスも様々な新技術の導入で、ガソリン車と変わらないほどクリーンに。世界一厳しいと言われる日本の排ガス規制に適合し、日本でも普通に乘ることができる。その上、ガソリンより低価格の軽油を燃料としていて経済的にもお得。「これ!!!」と思いました。ビビビッと。ただ、現在日本で販売されている車種は少なく、「ディーゼル＝環境に悪い」というイメージと、ディーラー側の整備体制が準備できないことなど、車種拡充や販売強化には今一つなのが現状。いろいろ検討した結果、高効率のガソリンエンジンやアイドリングストップ、車体軽量化、空気抵抗低減など、実用燃費ではHVやEVに及ばないものの、メーカー努力で従来より大幅に低燃費を実現している従来のガソリン車に決めることに。次に我が家が車を買う時は、今よりもっと多種多様なエコカーが、低価格で買えるようになっていくのかもしれない。

### ■ おすすめ在庫機 recommend stock



KOMATSU  
PW200-7  
2005y **¥7,800,000**



KOMATSU  
PC138US-2  
2000y **¥2,800,000**



KATO  
HD308US  
2009y **¥3,400,000**



KOBELCO  
SK135SR-1E  
2004y **¥3,700,000**



CAT  
D3C  
1996y **¥2,800,000**



いすゞ ダンプ  
KC-CXZ81K1D  
H8 **¥3,800,000**



三菱 ミキサー  
BDG-FV50JX  
H19 **¥8,500,000**



いすゞ ミキサー  
KK-NKR71E3N  
H14 **¥1,550,000**



いすゞ トラック  
PJ-EXD52D6  
H18 **¥4,700,000**



三菱 ウイング  
KL-FU50JUJ  
H16 **¥2,900,000**

### ■ 担当者より staff message

**その他多数在庫取り揃えています！**

はじめまして。Meetsプラス第5号を担当させて頂きました事務石川です。入社して4年目。背は小さいですが、態度だけは誰よりも大きく、営業さんに負けずに頑張っています。業界初心者で建設機械やトラックとの接点が無かった私。「今回のMeets担当は石川さんで」と言われて正直何を書こうかと悩みました。でも、どんなに背伸びして何かについて調べても、皆様のこれまでの経験・知識に敵うはずもないと思い、私生活の中で得たありのままの情報・感じたことを書くことにしました。少しでも楽しんで読んで頂ければ幸いです。

**海外レポートは裏面へ！**

**まずはお気軽にご連絡ください！ TEL 0725-33-8989**



建設機械・トラック・売買・輸出・リース  
**ディーゼル通商株式会社**

本社 〒595-0024 大阪府泉大津市池浦町4丁目3-31  
小間清実業ビル2F  
岸和田ヤード 〒596-0105 大阪府岸和田市内畑町1758-1

当社ホームページにて取扱在庫も確認いただけます  
**<http://diesel-trading.jp/>**

TEL 0725(33)8999 FAX 0725(33)8999  
Email: [info@diesel-trading.jp](mailto:info@diesel-trading.jp)

## Taiwan

毎回、違った地域からの海外レポートをお届けします。

今回は台湾についてレポートします。

### 台湾情勢

台湾において、総統・副総統は1996年5月から直接選挙で選任されており、任期は4年である。台湾人は候補者に高く関心を持っており、大多数はそれぞれ応援している候補者の支援ボランティアとして働くほどである。

今年2012年1月14日に行われた総統選挙では、中国との融和を掲げる馬英九総統（国民党主席）と台湾独立を志向する最大野党・民進党の蔡英文主席の対決であったが、現職の馬英九総統が再選される結果となった。

### 建設プロジェクト

桃園縣の空港から出てすぐに、桃園縣の「楊梅」から台北権の「五股」にわたる五楊高架路線プロジェクトの建設が目に入る。五楊高架高速道路は全長40kmとなり2,293.2億円(1元=2.60円)の予算が投入されている。2009年11月29日に開始した後、2012年末に高速道路を、2015年に三つのインターチェンジを完成させる予定だ。また、日本と同じような電車で捷運 (Metro Rapid Transit) と呼ばれている交通網は各地域で工事が行われており、台北においては捷運三環三線プロジェクト、台中捷運プロジェクト、高雄捷運プロジェクトなどの地下鉄建設が行われている。

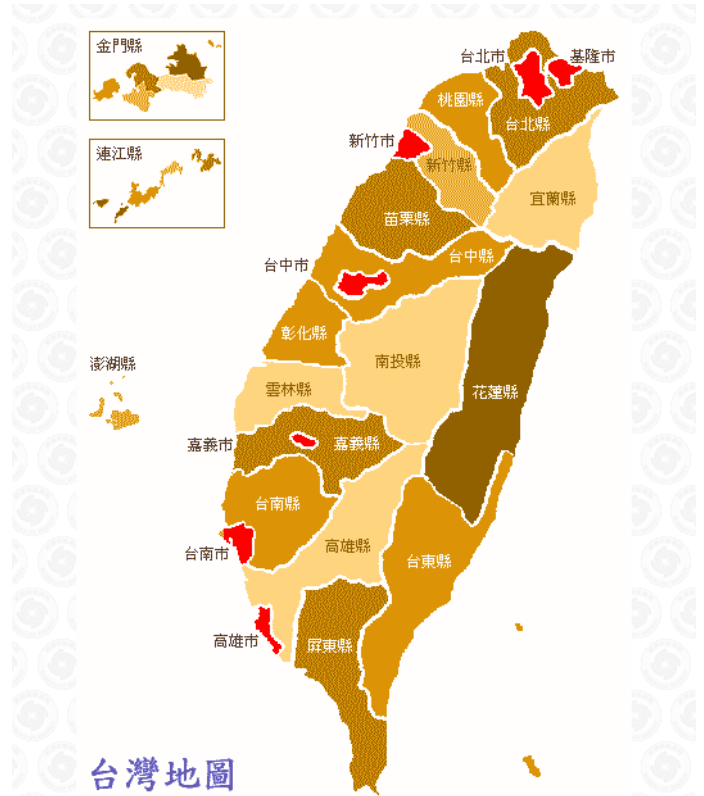
### 現地の建機需要

現地販売業者のヤードには、エリアに関係なくコマツ製の20-30t油圧ショベルが多く見られる。また、人気の高いヤンマーVio50は、多くのヤードに必ずVio50-1やVio50-2を1台以上保有しており、地域に関係なく人気の機種であることがわかる。台湾は山が多く、また土地も狭い。特に西部においては多くの地域が既に開発されているため、建設の多くは地下を掘削したりといったことが多いようだ。そのため、狭い場所での工事に適しているミニ油圧ショベルが頻繁に使用されるという。

Vio50の人気がある理由はというと、Vio50のエンジンは4気筒のためエンジンの力が強く人気があるということがわかった。そのため、4-5tの油圧ショベルはVio1に限らず、他のモデルでも同サイズの同じようなスペックであれば需要が高いようだ。

また、最近では円高の影響で日本から仕入れても利益が出しづらいために欧米から機械を仕入れるバイヤーも多かったが、台湾ドル安米ドル高によってこれらも輸入コストも上がってきているという。元々、日本製の機械品質は人気があるため、日本の安い12t、20tであればこちらも需要があることがわかった。

以上のことから今後も高い建機需要が見込まれる。



五楊高架路線の建設現場



建設機械・トラック・売買・輸出・リース

ディーゼル通商株式会社

本社 〒595-0024 大阪府泉津市池浦町4丁目3-31  
小間清実業ビル2F

岸和田ヤード 〒596-0105 大阪府岸和田市内畑町1758-1

当社ホームページにて取扱在庫も確認いただけます

<http://diesel-trading.jp/>

TEL 0725(33)8999 FAX 0725(33)8999

Email: [info@diesel-trading.jp](mailto:info@diesel-trading.jp)